



2022年5月10日

各位

上場会社名 クリナップ株式会社
 代表者 代表取締役 社長執行役員 竹内 宏
 (コード番号 7955)
 問合せ先責任者 取締役 専務執行役員 川田 和弘
 (TEL 03-3894-4771)

2022年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異及び 剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

2021年11月5日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当(増配)を、2022年6月28日開催予定の第69回定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想値と実績値との差異

(1) 2022年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	112,500	3,200	3,600	2,300	62.35
今回実績値(B)	113,305	3,795	4,261	3,155	85.55
増減額(B - A)	805	595	661	855	
増減率(%)	0.7	18.6	18.4	37.2	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	104,185	2,614	2,714	1,746	47.34

(2) 差異の理由

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染再拡大によって発出されたまん延防止等重点措置の影響により依然として厳しい状況が続きましたが、ワクチン接種の進捗に伴い重点措置が解除されたこともあり、足元では回復基調となりました。

住宅設備機器業界におきましては、政府による住宅取得支援策の影響もあり、新設住宅着工戸数は前年を上回るなど、需要は回復傾向で推移しました。

これらに加え、リフォーム需要の獲得や、原価低減等の施策の効果により、当社グループの業績は売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも予想数値を上回ることとなりました。

2. 剰余金の配当について

(1) 2022年3月期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月11日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	13円00銭	10円00銭	10円00銭
配当金の総額	479百万円	—	368百万円
効力発生日	2022年6月29日	—	2021年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営方針の一つと考えております。長期的な安定と成長を実現することにより最大の利益をあげ、安定的な配当を長期的に継続していくことを基本方針としております。

期末配当金につきましては、当社グループにおける当期の業績及び今後の事業展開などを総合的に勘案し、当初予想から3円増配の1株当たり13円とし、1株当たり年間23円とすることを2022年6月28日開催予定の第69回定時株主総会に付議する予定です。

(参考) 年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績 (2022年3月期)	10円00銭	13円00銭	23円00銭
前期実績 (2021年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

以上